

## 第10回自作教材教具展 on 校内 Blog

第10回自作教材教具展（平成25年1月28日（月）～2月8日（金））が、校内 Blog 上で行われましたので紹介します。



### 「おいもさんがね・・・」のお話あそびのグッズ

「おいもさんがね・・・」の絵本を使ってお話あそびをしました。みんなが見られるように、絵本を全版のボール紙に書いて大型紙芝居にしました。グッズは、子どもたちが授業で慣れ親しんでいた布を使って作りました。

「変身～」とウインドチャイムの音で、「おいもさん」のエプロンをつけてお話あそびの始まりです。おいもの「つる」をひっぱりっこしたり、池に転がって落っこちたり、「落ち葉」（布）にくるまって暖まったりしました。最後は、「落ち葉」（布）をひっくり返すと「火」がついてみんなは、おいしい「焼きいも」になりました。友達と一緒に楽しくお話あそびができる教材です。



### マジックハンド

音楽の授業でキーボードを使ってコードを弾く活動を行いたいなと思い、製作しました。材料は全て百円ショップで揃えることができ、リーズナブルなところもポイントです。手袋の中にはアルミ製の針金と綿が入っていて、自由自在に指の形が変えられます。写真のように、じゃんけんをすることもできます。色々な場面で活用することができる教材です☆



### もも上げで、悪者退治！

棒スイッチとVOCAを組み合わせました。スイッチの反対側にあるクリップで椅子などをはさんで使います。棒スイッチは、下から上に力を加えないと反応しません。VOCAには「やられたあ～」という声を入れています。「もう少し、ももを上げて歩いてほしいな～」と思う子どもに、「もも上げで悪者を退治しよう！」という設定で行いました。子どものやる気を引き出せた教材でした。



### 『アラームステッキ』

昔、はやった「イライラ棒」を真似て、作りました。針金が当たらないように棒を通していきます。当たってしまったときには、警報音が鳴るようになっています。警報を鳴らさずにゴールできた人は、今まで一人もいません。手に汗握る「アラームステッキ」です。



## ステンシル（孔版）などに使えるたんぽ

まひが強い生徒でも比較的握りやすく、積極的に活動できます。

作り方は、

- ① 塩ビ製のT字パイプと直線パイプを購入する。
- ② たんぽの先となる所に綿を布（ガーゼなど）でまとめ、輪ゴムで留める。

利点

先端を複数個用意すると、いちいち洗わなくても、付け替えるだけで使用できます。



## 光の学習の装置

スヌーズレンを参考に作ってみました。部屋を暗くして使います。スイッチを繋げると自分で点けることができます。小さいサイズはペットボトルを叩くことでついたり消えたりします。